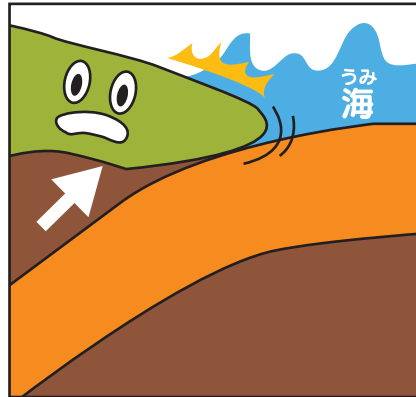
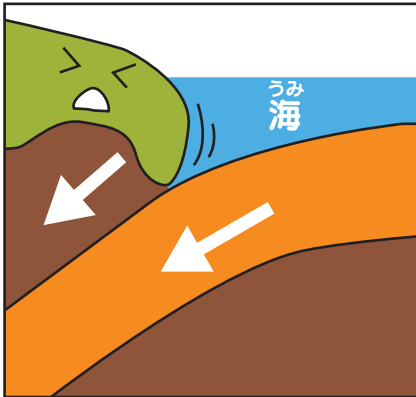
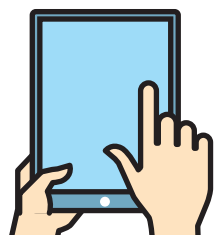


## ② 地しん

おおじ  
大きな地しんがおきるとみんなのおうちや  
まちはどうになってしまうのでしょうか。



じめん  
地面はすこしずつ動いていて、  
ぶつかりあう場所があります。  
ひきずりこまれた地面がもどったときに、  
地面がゆれて地しんがおきます。



じしんがおきたときのようすや  
そのあとどうすればいいかを  
動画で見よう



# こんなきけんがあるよ!

いえ  
家がたおれる



かじ  
火事



なみ  
つ波



ど  
土しゃくずれ



でん  
でい電になる



へいせい ねん ねん くまもとじ  
平成28年(2016年)熊本地しん

まえ  
地しんの



(画像提供: Wikipedia)

あと  
地しんの



がそうていほう くまもとじ しん ていしきょうしゃ くまもとけん  
(画像提供: 熊本地震デジタルアーカイブ / 提供者: 熊本県)

# そと 外にいるときに地震がおこったら

## たてものやへいのそば



たてもののガラスが落ちたり、へいがたお  
れたりすることがあるので、はなれて頭を守  
りましょう。

## グラウンドや公園



たてものや遊具のそばからできるだけ  
はなれて、頭を守りましょう。

## かわ うみ ちか 川や海の近く



つ波が来るかもしれないので、すぐにこ  
の場をはなれて、高い場所へにげましょう。

## でんしゃ なか 電車やバスの中



しせいを低くして、手すりやいすにしっか  
りとつかまりましょう。

いのち

## 命をまもるポーズ

地震がおきたら、しせいを低くして、ラン  
ドセルやカバンなどで頭を守りましょう。  
ゆれがおさまるまで、じっとしましょう。



いえ がっこう じ  
家や学校にいるときに地しんがおこったら

きょうしつ いえ  
教室や家



つくえやテーブルの下などにかくれ、  
あたま まも 頭を守りましょう。

ろうかや かい  
ろうかや階段



ガラスまどやかべからはなれ、しせい  
ひく あたま まも を低くして頭を守りましょう。

みせ なか  
お店の中



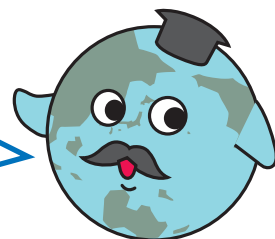
しょうひん  
商品のたなからはなれ、しせいを低く  
あたま まも して頭を守りましょう。

エレベーターの中



いき先ボタンを全部おして、さいしょに  
と 止まった階でおりましょう。とじこめられ  
かい たら、インターホンでれんらくし、助けを  
たす ま 待ちましょう。

あわてずに、おとな ひと じょうきゅうせい  
大人の人や上級生のいうことをきいて  
ひなんするといいぞ。





# じ ぶん まも 地しんから自分を守るためには

どうしたら地しんで  
おお  
大きなひがいに  
あわないかな。

おくない  
屋内にあるものは  
「おちない、たおれない、  
うごかない」ように  
しておくといいよ。



✓ **おもいものは下に  
おく**

たながたおれないよう、重いもの  
は下に、軽いものは上におきま  
しょう。

✓ **たおれないように、  
こていする**

たなや家具などは、てんとうをふせぐ  
ポールをつけたり、金具でうごかないよ  
うにしましょう。

✓ **家具が少ない  
スペースをつくる**

家具がたおれてこない  
安全なスペースをつくら  
せておきましょう。

✓ **まどガラスに  
フィルムをはる**

ガラスがわれて、とびちらな  
いようにフィルムをはっておきま  
しょう。

✓ **でいりぐち  
出入口に  
ものをおかない**

たおれて出入口をふさぎそうな  
家具などをおかないようにしま  
しょう。

✓ **ねるへやは  
家具をへらす**

ねている間に地しんで家具  
の下じきにならないよう、ねる  
へやにはなるべく家具をおか  
ないようにしましょう。



## ひなんするときはあわてず お・は・し・も・て



**お**

**おさない**  
ほかの人をおさな  
いようにしましょう。



**は**

**はしらない**  
あわてて走らな  
いようにしましょう。



**し**

**しゃべらない**  
おしゃべりをしな  
いようにしましょう。



**も**

**もどらない**  
きた道をもどらな  
いようにしましょう。



**て**

**低学年優先**  
じぶんより低学  
年の子を先にひな  
んさせましょう。

## ゆれがおさまったら

せんせい  
先生がいるときは



ゆれがおさまったとき、先生が近くにいるときは、先生の言うことにしましょう。

だいじ  
あわてないことが大事



あわてて外や道路にとび出さないようにしましょう。

あし ちゅうい  
足もとに注意してひなんする



われたガラスやしょっきなどでけがをしないように、くつをはいて足を守りましょう。

ちか  
へいやがけには近づかない



ゆれがおさまっても、ブロックのへいやがけのある道では注意しましょう。